

各学科別教育及び就職に関する説明会の概要報告

【理学療法学科】

理学療法学科の教育及び就職に関する説明会では、理学療法や理学療法士についての歴史や現状、理学療法学科の教育目標と教育内容の紹介、入学から卒業までの学生生活の様子、文京学院大学の理学療法学科の特徴などを紹介しました。

とくに、理学療法士には知識・技術のベースとして患者さんのことを思いやる気持ち（リハビリマインド）が大切なこと、臨床実習や国家試験が大きな課題になること、卒業後も見据えた人間関係作りや学習の場の提供を考えていること、就職についてはある程度広く就職先を選べば100%就職可能な状況にあること、などを中心に話をさせていただきました。

【作業療法学科】

1. 作業療法とは何か：わかりづらい「作業療法」について、スライドを使用しながら説明をさせていただきました。作業療法の4領域（身体障害領域、精神障害領域、老年期障害領域、発達障害領域）の内容も説明いたしました。
2. 作業療法学科の学びについて：入学すぐから医学教育が始まること、学びに階層性があることをお話ししました。また、臨床実習や国家試験に合格するための戦略を持ってカリキュラムを策定していることを説明いたしました。
3. 就職状況：ここ数年、卒業生に対して約20倍の求人情報があることを説明しました。

【臨床検査学科】

1. 教員紹介、クラスアドバイザー、専門科目を説明しました。
2. 第63回臨床検査技師国家試験合格率 新卒96%、既卒50% でした。
3. 就職先一覧と内訳、求人情報の説明をしました。希望者50人に対して求人施設数221（うち病院191、企業30）ありました。
4. カリキュラム、試験期間について説明をしました。3年後期の臨地実習の履修は、それまでの必修科目の単位取得が条件です。
5. 臨地実習病院一覧の説明をしました。

【看護学科】

1. 4年次生の就職動向を説明致しました。
2. 国家試験対策について学年ごとにどのような国家試験対策を行っているか説明しました。
3. 4年次までの各学年の臨地実習に関して、概要を説明しました。1年次から4年次にかけて、各年次で段階的にすすめており、最終学年ではこれまでの実習における課題の解決を図ると共に主体的・自律的な看護への取り組みを修得しています。
4. 試験制度の変更についてとカリキュラム改正に関して最終試験の廃止に伴い定期試験で学生が合格できることを目指して取り組んでいる内容を説明しました。また、カリキュラムの見直しを図っていることを説明しました。